

2025年12月25日

ご加入者のみなさま

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

「三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)」  
約款変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、対象ファンドにつきまして、下記の約款変更を行いましたので、お知らせ申し上げます。

また、2026年6月25日にも約款変更を予定しておりますので、あわせてお知らせ申し上げます。

本件変更後も運用方針および運用プロセスには変更はございません。

本件変更にかかるお手続きはございません。

本件約款変更についてご理解賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象ファンド

- ・三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)

2. 約款変更日

- ①2025年12月25日 (木)
- ②2026年6月25日 (木) (予定)

3. 変更内容

- ①-1 マザーファンド受益証券の高位組入記載の削除
- ①-2 投資の対象とするマザーファンドの追加および付随変更  
(新マネー・マーケット・マザーファンド)
- ② 投資の対象とするマザーファンドの削除

(マネー・マーケット・マザーファンド)

くわしくは、別紙の「約款変更 新旧対照表」をご確認ください。

4. 変更理由

より機動的な資産配分の変更を可能とし、運用効率の向上を図るものです。

以上

＜本件に関するお問い合わせ(個別のお取引内容を除く)＞

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 お客様専用フリーダイヤル 0120-151034  
【受付時間／9:00～17:00(土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)】

## 約款変更 新旧対照表

## 三菱UFJ DCバランス・イノベーション（KAKUSHIN）

変更後（新） 運用の基本方針	変更前（旧） 運用の基本方針
<p>2. 運用方法</p> <p>(1) 投資対象</p> <p>TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、国内債券インデックスマザーファンド受益証券、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券、<u>マネー・マーケット・マザーファンド受益証券および新マネー・マーケット・マザーファンド受益証券</u>を主要投資対象とします。</p> <p>(2) 投資態度</p> <p>①～③（略）</p> <p>④国内外の債券市場が下落した場合等に債券の実質組入比率を引き下げ、<u>新マネー・マーケット・マザーファンド</u>等の組入れを行う場合があります。</p> <p><u>&lt;削除&gt;</u></p> <p>⑤実質組入外貨建資産のうち債券部分については、原則として為替変動リスクの低減をめざして為替ヘッジを行います。その他の実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>⑥市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</p>	<p>2. 運用方法</p> <p>(1) 投資対象</p> <p>TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、国内債券インデックスマザーファンド受益証券、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券<u>およびマネー・マーケット・マザーファンド</u>受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>(2) 投資態度</p> <p>①～③（略）</p> <p>④国内外の債券市場が下落した場合等に債券の実質組入比率を引き下げ、<u>マネー・マーケット・マザーファンド</u>等の組入れを行う場合があります。</p> <p>⑤<u>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</u></p> <p>⑥実質組入外貨建資産のうち債券部分については、原則として為替変動リスクの低減をめざして為替ヘッジを行います。その他の実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>⑦市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</p>
(投資の対象とする有価証券等)	(投資の対象とする有価証券等)

変更後（新）	変更前（旧）
<p>第17条 この信託において投資の対象とする有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社を委託者とし、三菱UFJ信託銀行株式会社を受託者とするTOPIXマザーファンド、外国株式インデックスマザーファンド、国内債券インデックスマザーファンド、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド、<u>マネー・マーケット・マザーファンドおよび新マネー・マーケット・マザーファンド</u>（以下これらを総称して「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次に掲げるものとします。</p> <p>（以下、略）</p>	<p>第17条 この信託において投資の対象とする有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社を委託者とし、三菱UFJ信託銀行株式会社を受託者とするTOPIXマザーファンド、外国株式インデックスマザーファンド、国内債券インデックスマザーファンド、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド<u>および</u>マネー・マーケット・マザーファンド（以下これらを総称して「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次に掲げるものとします。</p> <p>（以下、略）</p>

## 約款変更 新旧対照表

## 三菱UFJ DC バランス・イノベーション (KAKUSHIN)

変更後 (新)	変更前 (旧)
運用の基本方針	運用の基本方針
2. 運用方法	2. 運用方法
(1) 投資対象	(1) 投資対象
TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、国内債券インデックスマザーファンド受益証券、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券および新マネー・マーケット・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。	TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、国内債券インデックスマザーファンド受益証券、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券、 <u>マネー・マーケット・マザーファンド受益証券</u> および新マネー・マーケット・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
(投資の対象とする有価証券等)	(投資の対象とする有価証券等)
第17条 この信託において投資の対象とする有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社を委託者とし、三菱UFJ信託銀行株式会社を受託者とするTOPIXマザーファンド、外国株式インデックスマザーファンド、国内債券インデックスマザーファンド、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンドおよび新マネー・マーケット・マザーファンド（以下これらを総称して「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次に掲げるものとします。	第17条 この信託において投資の対象とする有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社を委託者とし、三菱UFJ信託銀行株式会社を受託者とするTOPIXマザーファンド、外国株式インデックスマザーファンド、国内債券インデックスマザーファンド、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド、 <u>マネー・マーケット・マザーファンド</u> および新マネー・マーケット・マザーファンド（以下これらを総称して「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次に掲げるものとします。
(以下、略)	(以下、略)

以 上